

住之江区将来ビジョンの概要

めざす将来像

子どもから高齢者まで、住之江区で暮らし、学び、働くすべての人が、自分の将来に夢と希望を持って、地域など、周りの人々と幸せに暮らすことのできるまちをめざします。

住之江区の名前の由来のとおり、住みよい区、すなわち“e-SUMINOe”を私たちの「めざす将来像」とします。めざす将来像に向け、「育てる」「支える」「楽しむ」「備える」の4つを柱に施策を推進します。

夢と希望を持って 幸せに暮らすまち



施策の方向 ~4つの柱~

育てる

子どもたちは未来の担い手です。未来を活力ある社会とするためには、すべての子どもが家庭や地域で愛されながら、個性豊かに、たくましく育っていくことのできる環境を築いていくことが重要です。

住之江区では、区民の皆さんがより安心して子育てができ、子どもたちが夢と希望を持って学ぶことのできる環境の実現を目指して、一層の取組を進めます。

【主な取組】

- 気軽に子育ての相談ができる居場所づくり
- 地域と一体となった学校運営
- ICTの活用



支える

少子高齢化が進展し、地域住民相互のつながりが希薄化している今日、あらゆる人が、地域で安心して暮らしていくことのできる社会を実現していくことが、より重要な課題となっています。

住之江区では、高齢者や障がいのある方など、すべての人々が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送ることができる地域づくりを進めるとともに、様々な困難の中で生活に困窮している人々が自立した生活が送れるように支援します。

【主な取組】

- 身近なひとびとによる見守り活動
- 運動の習慣化による健康づくり
- 就労による自立支援



楽しむ

住之江区は、古代に由来を持つ地域から現代に整備されたまちに至るまで、異なる発展を遂げてきた地域から成り立っています。これを反映し、区内各所には、それぞれの地域固有の個性豊かな歴史的・文化的資源が存在しています。

このような強みを生かしながら、区民の皆さんが誇りに思い、国の内外の人々をも引き付けることのできる、個性と楽しみに満ちたまちづくりを進めます。

【主な取組】

- アートを活用したまちづくり
- 地域、NPO、企業などの連携による地域づくりと産業創造
- 花と緑豊かなまちづくり



備える

住之江区は海に面し、海拔が1mにも満たない地域が広がっているため、大規模地震発生時には、地震による揺れだけでなく、津波への備えが必要です。また、大和川の洪水による被害も懸念されており、このような大規模な自然災害への備えとして、自助、共助、公助によるまちの防災力を強化します。

防犯については、ひったくりなどの街頭犯罪の件数は減少傾向にあるものの、依然として高い水準にあります。このため、警察や地域などと連携しながら、街頭犯罪の抑止に向けた取組の強化を進めます。

【主な取組】

- 津波避難ビルの確保、備蓄物資の充実
- 家庭での災害への備え
- 防犯意識の向上に向けた啓発



施策推進のために

情報発信の充実

区広報の柱である広報紙「さざんか」について、区民の皆さんにとって、よりタイムリーで興味を持っていただけるものとなるよう、企画の充実を図ります。

また、より「身近」に感じていただけるよう、地域や企業で活躍されている皆さんや、区役所の担当者の「顔」が見える内容とします。紙面構成についても、「見やすい」「分かりやすい」をキーワードに、常に工夫と改善を重ねます。

地域と共に進めるまちづくり

区内では現在、地域、NPO、企業等の交流と協働による多様なまちづくり活動が展開されています。新たな地域活性化のエネルギーを創出していくためには、こうした活動を一層促進していくことが重要です。

住之江区では、まちづくり団体や企業の新たな交流を生み出すための場の提供を行うとともに、交流促進に向けた仕組みづくりに、より積極的に取り組みます。

区の組織力の強化

区役所の業務は、区民の皆さんが日常生活を送るうえで必要な情報を提供するだけでなく、区民の権利や財産に直接関わる場合も多くあります。このため、いかなる場合であっても、法令等に基づき、公平、公正を大前提に業務に取り組みます。

また、区民の皆さんのよきアドバイザーとして、相談やお問い合わせに対し、専門的見地から対応します。その際、決して前例にとらわれることなく、区民本位の視点に立って問題の解決や業務の改善にあたります。さらに、すべての事柄に対し、丁寧かつ迅速な対応を心がけ、区民の皆さんに笑顔をお届けします。